

平成 28 年度 第 8 回京都府立医科大学学長選考会議 議事録（要旨）

- 日 時 平成 29 年 3 月 6 日（月） 17：30～19：50
- 場 所 大学本部棟 2 階 特別会議室
- 出席者 選考会議委員：金田議長、中井委員、中川委員、北脇委員、池谷委員
（事務局：事務局長、総務課長）

1 開 会

2 議 題

（1）委員の交代について

（経緯について事務局から説明）

- ・ 吉村委員から選考会議委員辞退の申し出があり、教育研究評議会で議論された結果、全員一致で同じ副学長である中川委員に委員交代することが決定された。

委員交代を承知した。

（2）学長最終候補者から提出された辞退願の取扱いについて

（主な意見）

- ・ 選考規程第 13 条第 3 項「最終候補者として決定されたものは辞退することができない。ただし、選考会議がやむを得ない事由があるものとしてその辞退を承認した場合はこの限りではない。」と規定されている。選考会議としてやむを得ない事由があるものと認定をするかどうかだと思ふ。
- ・ 現在の府立医大の置かれている状況で、吉川学長が学長として責任を果たしてもらえない状況で、なおかつ健康状態が相当悪いということであれば、第 13 条第 3 項のやむを得ない事由にあたるのではないか。
- ・ 2 月 14 日以降の事態に直面し、大学及び附属病院が十全な機能を果たせなくなっている状況の中で、吉川学長最終候補者から辞退願がでてきた。本日提出された診断書と照らし合わせて、病状と不安を理由に申し出られた辞退願は十分理解できる状況にあるので、やむを得ないと認めて辞退を承認してはどうか。

（決定事項）

吉川学長最終候補者から提出された辞退願をやむを得ないものと認め、辞退を承認する。

（3）再選考について

（主な意見）

- ・ 今月中に決めるのは拙速な印象を受ける。調査委員会が機能していない段階で決める

のも不安に思う。

- ・ 調査委員会が調査することと学長の選考とは直接的に関係しないと考える。推薦される方の良識を信じるしかないと思う。
- ・ 今も大学運営は正常な形で動いているとは思えないので、その状況が長引くのは好ましくないと思う。拙速ではなく迅速に適切な選考をすることが必要なのではないか。
- ・ できるだけ早く次期学長最終候補者を推薦することができるように選考するのがよいと思うが、再選考を始めさせていただくということでご了解いただけるか。

<異議なし>

(決定事項)

- ・ 再選考日程を決定

3 その他

- ・ 第6回学長選考会議 議事録(要旨)について、案のとおり確定する。

以 上